

6月28日（水） 朝礼のお話し

## 怖いお話（虫歯の話）

今日はみなさんに「怖いお話」をしたいと思います。でもお化けが出てくるようなお話ではありません。みなさんの歯、特に虫歯に関するとっても怖いお話です。良く聴いて下さいね。

今年も、学校の健康診断で虫歯の検査がありましたね。残念ながら、稲垣先生から伺った結果によると、皆さんの中で虫歯が見つかった人が97人もいたそうです。これは7人に一人の割合で、とてもまずいことに去年よりずっとふえているそうです。そして、きちんと歯磨きができていなくて、歯垢という虫歯の素が歯にたくさんついたままの人はもっと多くて128人もいました。この人たちも放っておけば虫歯です。そして一番残念なのは去年の検査で虫歯が見つかったにも関わらず、それを歯医者さんで治してもらっていない人がたくさんいるということです。この中にも去年見つかった虫歯をそのままにしている人がいるはずですよ。

虫歯は他の病気のように、「しばらくしたら自然に治る」と言うことは絶対にありません。だから虫歯が見つかったら歯医者さんに治してもらうしかありません。それなのに、去年見つかった虫歯をそのままにしている人がたくさんいるということです。

さあ、いよいよここから今日の「怖いお話」です。それは虫歯を治さないでそのままにしておくあなたのお体におこるとても怖いお話です。

放っておいた虫歯はどんどんひどくなってやがて痛くなってきます。虫歯になると歯が溶けてくるのですが、歯そのものは溶けても痛くありません。歯の痛みは歯の一番奥にある神経という大事な部分が虫歯菌にやられて腐ってきて生まれます。この歯の神経はとりわけ強い痛みを感じるようにできているので、一日24時間何をしてもずっと痛み続けて一日中その痛さを忘れることはできません。これはつらいですね。

でも、虫歯の怖さはこれでおしまいではありません。虫歯菌が出す毒は血液に入って体中に回ってしまいます。この毒によって命に関わるような病気になってしまうこともあるのです。実際にいろいろな病気で死んでしまった人を調べてみると虫歯がそのままになっていた人がとても多いそうです。

低学年の人の中にはまだ子供の歯、乳歯があってそれが虫歯になってしまっている人もいますよね。子供の歯はいずれ抜けて大人の歯が生えてきます。だから子供の歯の虫歯はそのままにしても大丈夫なんてことはありません。子供の歯が虫歯になるとなんとその下で準備されている大人の歯まで虫歯になりやすくなってしまいます。つまり、それから一生虫歯に苦しむことになるのです。また、せっかく生えてきた大人の歯の色が悪くなってしまふこともあるそうです。

どうですか？虫歯を治さずに放っておくのはこんなに怖いことです。稲垣先生から「虫歯を治してください」と言う紙をもらった人は一日も早く、お家の人をお願いして歯医者さんに連れて行ってもらってくださいね。今日の怖いお話があなたのお話にならないようにして下さいね。

今日は虫歯についての「怖いお話」をしました。今日のお話はぜひお家の人にもお話しして下さいね。これで今日のお話はおしまいです。今日も最後まで一生懸命聴いてくれてありがとう。